

# 「聴こえ」を大切に 考えてみましょう

参加費  
無料  
(先着40名)

聴力の衰え。聴こえにくくなったことを自覚するのは、筋力の低下を実感するよりもずいぶん後のように思います。

家族や周りの人に、「最近テレビのボリュームが大きいよ。」「ずいぶん話し声が大きくなったね。」などと言われたことはありませんか。筋力の低下とは違い**聴こえにくさ**は、ボリュームを上げてテレビを見たり、相手の表情を読み取ってコミュニケーションをとったり、**他の対応で補うことが可能**です。また、生死に大きく関わることではないので、自覚してもそのまま放っておく方もおられるかもしれません。

年を重ねると聴こえにくくなるということ以外あまり考えたことはありませんが、いくつか疑問もわいてきます。「聴力は鍛えられるのだろうか」「聴こえにくさは自覚してからでは手遅れなのだろうか」「一度衰えてしまったものは、回復するのだろうか」「聴こえにくさに病気は隠れている?」「**聴こえにくくなくても、それに代わる商品やソフトにはどのようなものがあるか**」このような疑問を解決し、**生活のヒントを見つけてみましょう。**

講師: 医善会 にしはら耳鼻咽喉科

院長 <sup>ハン</sup> 韓 <sup>サンソン</sup> 相善 氏

令和3年

日程

7月14日(水) 14:30~16:30

(受付13:45~)

場所

ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室  
下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1(河原町通五条下る東側)

対象

京都市内在住・在勤のテーマに関心がある方はどなたでも

お願い

ご自宅で検温のうえ、マスクを着用してお越しください。  
またお越しになった際には、体調チェック表に記載をしていただきますので、あらかじめご了承ください。

## 【お問合せ】

社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 社会福祉研修・介護実習普及センター  
〒600-8127 下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地1 ひと・まち交流館 京都  
電話 075-354-8772 FAX 075-354-8808  
E-mail kaigo@kcsww.jp

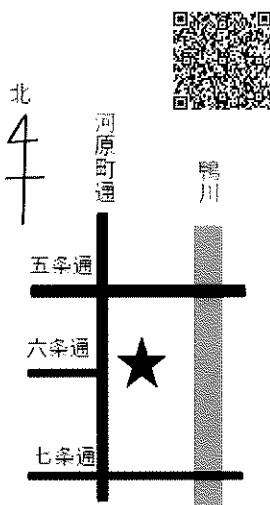


## いきいきライフセミナー 申込書

① 氏名 ふりがな		②年 齢	歳
③ 電 話			
④ 延期,中止の場合 の連絡先	ご希望の連絡先に○をつけてください 電話 ・ FAX ・ メール ・ 郵送 メール又は郵送をご希望の方はアドレス、住所をご記入ください ( )		
⑤ お住いの行政区	京都市 ( ) 区)		
⑥ 専門職の方のみ 事業所名と その所在行政区	事業所名		
	行政区 京都市 ( ) 区)		
⑦ 受講の際に、配慮が必要な方はその旨をご記入ください			
⑧ お聞きになりたいこと、困っていること、不安に思っていること。ご自由にお書きください			

## 【アクセス】

市バス4, 17, 205号系  
統「河原町正面」下車



## 【申込み】

下記のいずれかの方法で必ず前日までにお申込みください。  
当日受付しませんので予めご了承ください。

FAXでお申込みの場合は、ご参加いただけない場合のみご連絡を差し上げます。メール、京・福祉の研修情報ネットでお申込みの場合は、「[kaigo@kcsw.jp](mailto:kaigo@kcsw.jp)」から返信いたします。

## ●メールkaigo@kcsw.jp

上記申込書の①～⑧の内容を送信してください。

メールはこちらから！



## ●電話075-354-8772

上記申込書の①～⑧を担当者へお伝えください。

## ●FAX075-354-8808

上記申込書に記入し、送付ください。

京・福祉の研修情報ネット



## ●京・福祉の研修情報ネット

QRコードを読み取ってお申込みください。

## 【開催の実施判断・対応について】

本セミナー開催当日の午前7時現在、またセミナーの開始までに京都市に暴風警報、特別警報が発令された場合は、セミナーを中止または延期いたします。

また、新型コロナウイルス感染等の社会情勢によっても、講座の開催を中止または延期にする場合がございます。